

「ILCと科学 子どもたちのための勉強会」 ～子どもたちの未来のための取り組み～

○エントリー団体

株式会社近藤設備

○コラボメンバー(役割分担)

岩手県国際リニアコライダー推進協議会:主催・講師派遣

岩手大学:出前授業

岩手県:ILC-VR 出展

北上市:市内周知

東北 ILC 事業推進センター:会場関係・当日サポート

高エネルギー加速器研究機構:KEK キャラバン派遣

ILC いわて中部草の根勉強会:当日サポート



○事業への思い・解決したい課題

私たちのまち北上市がある岩手県南地域は、現在世界的に議論されている「国際リニアコライダー(ILC)」の建設候補地となっています。しかし、北上市内の子どもたちは、自分たちが住んでいる地域が世界的に注目されていることをあまり知りません。私たちは、ILC が解明しようとしている宇宙創成の謎、ILC の意義、ILC から生まれる技術等、将来を担う子どもたちが自分たちの未来にもたらされる影響を知る機会を提供したいと考えます。

また、子どもたちが実際に目で見て、触れて、直接刺激を感じることでできる科学イベントや教室は多くありません。現代の社会を支える科学技術に触れる機会を増やすことで、子どもたちの視野を広げ、将来の選択肢を増やすことをミッションに活動します。

○コラボの経緯

約 10 年前「ILC が東北に誘致されるかもしれない、その候補地が県南地域である」と話題にあがった中、発起人である株式会社近藤設備の近藤正彦(代表取締役)が ILC プロジェクトの第一線で活躍している高エネルギー加速器研究機構(KEK)名誉教授である吉岡教授と出会い、産学官連携の研究開発チームへの参画等により、関係各署とのつながりを得て徐々に親密な関係性を構築してきました。

現代の子どもたちが、ILC や科学に対する興味が薄いことを目の当たりにし、地域貢献に対する思いに賛同してくれた岩手県国際リニアコライダー推進協議会が主催となり、科学教材を提供してくれる KEK キャラバンや、出前授業を行う岩手大学多大なサポートをしていただき実施しました。さらに、岩手県では ILC 推進局のご協力のもと、ILC-VR を出展していただく等、子どもたちへの興味・関心の場づくりをしていただき、北上市は後援として、市民への周知を行う際にご協力をいただきました。

○具体的な取り組み内容

2024 年 8 月 9 日に「第 1 回 ILC と科学 子どもたちのための勉強会」を開催し(会場:さくらホール feat.ツガワ)、約 150 名にご参加いただきました。今回のイベントでは、KEK キャラバンのご協力のもと、科学教材の実演、展示を行うことができ、普段学校では目にできない装置を見られる機会を作ることができました。さらに、製作コーナーでの傘ラジオ製作や霧箱製作を通じて、科学技術へ興味を持ってもらうという目的を達成できたのではないかと感じています。

○コラボの効果

例えば、どこかの団体へ協力を要請したいとき、一企業が発信しても見向きもされません。そういった民間企業では弱い部分を行政等と一緒に取り組むことで、想像以上の規模感で達成することができるのだと、初回開催を通して実感することができました。

○今後の展開

「ILC と科学 子どもたちのための勉強会」は毎年継続して開催していく方針で、来年の開催に向け、現在、関係各署と調整を行っています。また、来年度からは大きなイベントを開催するだけでなく、少人数の教室を定期的(月 1 回等)に開催できないか検討をしています。

本アワードを通じて私たちの取り組みを多くの市民に認知していただけることを期待すると共に、出展等々にご協力いただける企業や団体とのつながりを増やしていければと考えています。